

附 受  
第 号  
12. 8. 18  
昭 示  
貴 後 場

# 鳥取縣公報

第 八 百 五 十 三 號  
昭 和 十 二 年 八 月 十 七 日

火 曜 日

## 告 示

鳥取縣告示第四百七十七號

管下畜産組合聯合會ニ對シ西伯郡大山村大字大山ニ於テ臨時家畜市場開設ノ件許可シタルニ依リ家畜市場法第七條ノ賣買交換停止區域及期間左ノ通指定ス

昭和十二年八月十七日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

- 一 開催場所 西伯郡大山村大字大山
- 一 開催月日 昭和十二年九月二十三日、二十四日
- 一 家畜種類 駒
- 一 停止期間 市場開催日及其ノ前後各一日間
- 一 停止區域 西伯郡、東伯郡、日野郡

鳥取縣告示第四百七十八號

因伯種登錄審査左記ノ通施行ス

依テ審査ヲ受ケントスル者ハ八月二十五日迄ニ縣廳ニ到著スル様請求書ヲ差出スベシ

昭和十二年八月十七日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

期日	審査場所	出場區域	審査時刻
八月二十六日	八頭郡船岡村	八頭郡一區	當日 午前九時
九月一日	鳥取市吉方町	岩美郡一區	同
九月二日	氣高郡吉岡村	氣高郡一區	同
九月十三日	日野郡根雨町	日野郡一區	同
九月十五日	米子市勝田町	米子市一區	同
九月十七日	西伯郡所子村	同	同
九月十八日	東伯郡倉吉町	東伯郡一區	同

鳥取縣告示第四百七十九號

左記ノ通養蠶實行組合解散ノ届出アリタリ

昭和十二年八月十七日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

名稱	事務所ノ所在地	解散年月日
西谷養蠶實行組合	八頭郡隼村大字西谷一一〇番地	昭和十二年五月十二日
松原 同	氣高郡大郷村大字松原一八九番地	同 年七月十三日
河原町 同	八頭郡河原町大字河原六二番地	同 年七月二十日
中郷村 同	氣高郡中郷村大字亀尻五一番地	同 年七月十二日
岩倉 同	鳥取市岩倉一九三番地内第一	同 年七月三十日
的場 同	同 市古市二三四番地ノ一	同 年七月二十五日
美穂村 同	氣高郡美穂村大字上味野八三番地	同 年七月二十二日
古市 同	鳥取市古市二三四番地ノ一	同 年七月二十五日

鳥取縣告示第四百八十號

左記墓地ハ整理ノ爲改葬ヲ要スベキニ付有縁者ハ昭和十二年八月三十一日迄ニ管理者宛申出ラレ度

尙右期日迄ニ申出無キ場合ハ管理者ニ於テ適宜處理スベキ旨照會アリタリ

昭和十二年八月十七日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

墓地所在地

北海道虻田郡留壽都村字留壽都二四八番地墓地千百六十坪

墓地管理者

北海道虻田郡留壽都村長

井

原

榮

松

彙

報

本縣農事試驗場ニ於ケル概況左ノ通

試驗方法ノ動向

從來各府縣農事試驗場ニ於ケル試驗方法ハ主トシテ收量ヲ檢討センガ爲メ成ルベク誤差ヲ少クスル目的ヲ以テ面積ト區制ヲ相當多クシ累年ノ平均ニ依リ其ノ成績ヲ示ス所謂圃場試驗デアッタ

然ルニ最近農林省農事試驗場ニ於テハ試驗方法ニ付根本的ニ研究セラレタル結果試驗事業ニ當ツテハ最初作物ノ發育經過ヨリ最後ノ收穫品質ニ至ル迄例ヘバ播種期、播種量、苗代日數、植付期、栽

植密度、肥料等汎ユル要素ニ付精細ニ探究センガ爲メ精密式ニ試驗ヲ行ヒ之レニ依リテ極メテ正確ナル試驗成績ノ基礎ヲ得ル様施行スベキコトヲ指示サルルニ至ツタ爾來各試驗場ニ於テモ精密試驗ヲ施行センガ爲メ夫々設備ヲ行ヒ其ノ試驗ノ方向ニ趣キツアルコトハ最近ニ於ケル劃記的ノ事デ當場ニ於テモ小規模ナガラ該試驗方法ニ着手シテキル

而シテ精密試驗ハ圃場試驗ノ如ク出來ル丈誤差ヲ少クスル爲メ行フ五年乃至十年或ハ區制ヲ増シタ實驗ノ累年平均成績ニ依ルノデハナク一年ニテ能ク試驗經過ノ判明スル様調査研究スルノデアアルケレドモ近年ノ氣候ガ異ル爲メ異ツタ氣候上ニ於ケル成績ヲ見ル目的ヲ以テ反覆シテ試驗ヲ行フノデアアル

尙精密試驗ハ前記ノ如ク種種ノ組合セニ依ツテ行フノデアアルカラ區制ハ隨分多クナリ手數モ甚ダ多ク要シ區劃ハ大變小サクナルノデアアル

然シナガラ精密試驗萬能デハナク圃場試驗モ矢張り重要デ病蟲害ノ發生セル場合等ニハ特ニ閑却スルコトハ出來ヌカラ今後ニ於テハ精密式試驗ト圃場試驗ト兩兩相俟ツテ施行シ試驗ノ目的ヲ可及的迅速且ツ正確ニ達成スル様努メテキル

一 豊凶考照試驗

豊凶考照試驗ハ全國各府縣立農事試驗場ニ於テ施行セルモノデ當場モ創立以來調査研究シテキル

目的ハ米及麥ニ付毎年一定ノ土地ニ同一品種ヲ同一方法ヲ以テ栽培シ一定ノ時期ニ生育ヲ調査シ其ノ年ノ作況ヲ知ランガ爲ニ行フモノデ其ノ結果ハ農林省農事試驗場縣知事其他關係各府縣ニ報告スルコトニナツテキル

(水 稻)

供試品種  
 早生三種 荃早稻、皇國、奧州  
 中生三種 福山、芋釜、強力  
 晚生二種 早大關、龜治

(麥)

供試品種  
 稈麥三種 コピンカタギ、大憚、小鱈  
 大麥三種 瑞 穂、長 穂、關 取  
 小麥二種 伊賀筑後三號、小麥農林四號  
 水 稻 大暑、二百十日、秋分、大暑  
 麥 春分、立夏、大暑

調査期日

一 酒精原料作物ニ關スル試驗實施

燃料國策上ノ見地カラ昭和十二年度ヨリ農林省ノ助成ノ下ニ酒精原料作物ニ關スル各種試驗ヲ實

施スル事トナリ目下氣高郡湖山村地内ニ於テ面積五反歩ヲ供用シ専ラ工業原料(酒精、澱粉)用甘諸ノ優良品種育成及栽培法ノ改良ニ關スル試驗研究ヲ行ツテ居ル

尙此ノ試驗ハ相當繼續シテ行ハルル見込ニテ明年度ヨリ選抜試驗ニ供用スル品種ハ全部農林省ヨリ配付セラルル事トナツテ居ル

一 本年度二化螟蟲第一化期發生狀況

稲作ノ害蟲トシテ被害ノ最モ大ナル二化螟蟲ハ年ニヨリ發生數及發生ノ時期ニ早晚ガアリ之等ハ直接其年ノ被害ニ關係ヲ及ボスモノデアル、而シテ之等ノ發生ヲ豫察スルコトハ防除上緊要ナコトナノデ場内圃場ニ誘蛾燈ヲ設置シテ集來スル蛾ノ發生狀況ヲ調査シテイルガ其ノ概要ハ次ノ通りデアル

一、蛾ノ發生始期 五月四日

二、蛾ノ發生最盛期 六月第四半旬

之ヲ平年ト比較スルニ發蛾始メハ平年ヨリ六日早ク發蛾ノ最盛期ハ平年ト大差ナイ、尙本年誘蛾燈ニ集來シタ蛾ノ數ハ冬期溫暖デアツタ爲メ一般ニ大發生ヲ豫想サレテキタガ其レ程ノ發生モナク平年ト大差ナイ、而シテ發生數ガ少ナクテモ被害ノ大ナルコトモアリ又第一化期發生ノ少ナイ年ハ第二化期ノ發生ガ多い場合モアルカラ防除ヲ怠ツテハナラナイ

參考ノ爲五、六月中ニ於ケル發生數ヲ示セバ次表ノ通りデアル

年次	發蛾 始期	發蛾最盛期	同上半旬別數						同上半旬別數 (一六及五〇燭光合計)						
			五月 中ニ於 ケル誘殺 數	第一 半旬	第二 半旬	第三 半旬	第四 半旬	第五 半旬	六月 中ニ於 ケル誘殺 數	第一 半旬	第二 半旬	第三 半旬	第四 半旬	第五 半旬	第六 半旬
昭和四年	五月二日	六月第四半旬	一二七	一〇	六	四三	四二	九、六一	一七三	四、五八	一、〇四	三、四三	二、五七	一、四五	
昭和五年	五、五	同 第四同	二二三	三二二	二三四	八七	七二七	四、八四	九四〇	八三八	九〇六	一、四四	二、五八	八八九	
昭和六年	五、五	同 第六同	九八	四	三三	一四	一五三九	二、八五	八四	七二九	一、四四	三、五八	二、五八	四四四	
昭和七年	五、九	同 第五同	五、	〇	六	九一	八二三	八、九〇	二〇二	七五三	六、五五	一、〇三	二、四五	一、四九	
昭和八年	五、三	同 第四同	一五一	〇	〇	一一	一九九八	六、五五	四〇〇	七〇三	一、七三	二、四九	八四八	五七二	
昭和九年	五、二	同 第五同	六四	〇	〇	六	九一六三三	六、八〇	一三九	五二八	一、五三	一、五三	一、九五	一九九	
昭和十年	五、六	同 第四同	七、	〇	一三	七	一〇一三九	四、六五	六六一	一、〇〇	八九二	一、五九	一、〇〇	一九一	
昭和十二年	五、九	同 第六同	六九	〇	三三	二〇	一〇一五	七、三〇	一一二	二九	一一六	一、六六	一、四四	三、九九	
平均	五、〇	同 第四同	〇九、四	〇九	五、二	九、六	八、五五	〇	一	三、六三	六、四〇	〇、一	三、七三	八、一四	
本年	五、四	同 第四同	七七	六	五二	三一	〇	五二七	五、六六	二、四一	三一	八二九	一、八六	一、四九	七、七五

備考 半旬トハ旬ヲ更ニ二分シタモノデ第一半旬トハ一―五日第二半旬トハ六―一〇日デアル

人口動態總覽

昭和十二年六月分

婚姻 離婚	出生		死亡		產 不詳計	差 引
	男	女	男	女		
計	男	女	男	女	男	女

鳥取市	米子市	岩美郡	八頭郡	氣高郡	東伯郡	西伯郡	日野郡	計	前年
三五	二三	一九	一六	二四	六二	四六	二六	二六四	二六五
二	三	二	一	一	五	五	一	二〇	三五
四八	二四	四九	九二	七〇	一一六	一〇〇	五〇	五七四	五四二
三七	二六	四四	六九	六八	一一三	二二六	三四	五二二	五八
八五	五〇	九三	一六〇	一三六	二五九	二二六	八四	一、〇八五	一、〇七〇
二四	一六	三四	五七	四九	一〇六	七〇	三〇	三八六	三八二
三三	二〇	二七	五三	四三	六六	七五	二四	三五三	三七三
五七	三六	六一	一〇九	九二	一八四	一四五	五四	七三八	七五五
二	七	一	三	三	一〇	四	二	一、〇一一	一、〇〇一
四一	一	一	二	一	五	二	六	三三	三三
六	七	二	五	四	一五	六	八	五五	六一
二六	一四	三三	五二	四六	七五	三〇	三〇	三四七	三二五

備考 表中 ×印ハ本籍不明 ○印ハ戶籍抹消

婚姻、離婚ノ組數ハ婚姻ニアリテハ他市町村ヨリ入リタル者及自市町村内ニ於テ婚姻シタル者ヲ離婚ニアリテハ他市町村ニ出タル者及自市町村内ニ於テ離婚セル者ヲ掲グ

八月十八日發行官報附錄「週報」掲載内容左ノ通

週報第四十四號掲載内容

- 一 長江に動く帝國海軍 (海軍省海軍軍事普及部)
  - 一 北支、中南支の情勢 (陸軍省新聞班)
  - 一 北支事件特別税法に就て (大藏省主税局)
- (國際時事解説)
- 一 支那共產軍を語る (外務省情報部)
  - 一 第七十一回帝國議會の概観 (内閣官房總務課)

鳥取縣公報  
第八百五十三號  
昭和十二年八月十三日  
鳥取縣公報  
置村後地

鳥取縣公報

第八百五十四號

鳥取縣鳥取市東町